旧市民球場跡地利用～中振連案その1～（広島商工　議所が移転する場合）

■ひろしま芸術村（青少年センター）
（Hiroshima Art Residence）
・500席程度の多目的ホール
（演劇、神楽、和楽、映像、ライブ）
・演劇、神楽の練習場と収納庫
・アニメ・スタジオ、アニメ教室
・貸し録音スタジオ、ライブ練習場
・貸会議室、談話室、等
・メディアセンター機能、フリー Wi-Fi

■屋根付きステージ
普段は日光や風雨をしのぐスペースとして自由に使ってもらい、イベント時にはステージとして使う。
大音量でも周囲に迷惑にならないような向きと音響設計を考える。

※芸術村と（出来れば商工会議所も）ステージは、セットで一人の建築家にお願いして斬新な設計とすること。

■シンボル・オブジェ
丹下軸線上、またはステージのバックに、大型の芸術作品を置く。
例：岡本太郎「明日の神話」の陶板レプリカ

■親水エリア
普段は水を引き込んだ憩いの場。
川をテーマとしたイベントにも利用。

■こども広場
大型のアスレチックなどの遊具を設置した無料で遊べるスペース。
科学館、図書館と合わせて「こどもゾーン」とする。

※全体の構想は、専門家であるランドスケープ・デザイナーに任せて、将来的な広島の新たな「都市軸」を構築すること。

下村委員提供資料